

—その種目の魅力はどんなところにありますか。

穂刈:2日間朝から晩まで陸上競技を思う存分楽しめるところ！

もう1つは最終種目の1500mを走りきった時の達成感！あの達成感のためにやっていると聞いても過言ではない！

—私は一種目しかないのことも緊張するし、それだけでも疲れるのに穂刈さんは二日間ですべての種目を全力で、楽しみながらやっているのはとてもすごいなと思いました！いつも長い間グランドで練習されている姿がとても印象的です。私も一種目でも楽しめるように練習頑張りたいと思います



—チーム代表としての心持は(限られた人しか出ることのできない日本インカレの選手として出場される心情などをお聞かせください)

穂刈:自分は大学一年、二年と思ったような結果が出せなかったけど努力をすれば最後は必ず良い結果が出るということをみんなに伝えられるような試合にしたいと思っています。

二日間みんなを楽しませられるように元氣よくテンション高ぶち上げて全力で競技をしたいと思えます！

—穂刈さんでも一、二年の頃の結果が出ず、辛い時期もあったのですね…。その時期をどのような気持ちで乗り越えたか、教えていただきたいです！

穂刈:入学する時に四年生の時に大活躍をするって言う目標を立てたんだよね

だから今は大学四年の時に活躍するために神様が試験を与えてくれていると自分に言い聞かせたり、みんなの前で活躍している姿を思い浮かべて辛い時期を乗り越えたかな笑

—なるほど…。私も四年生の時活躍できるように、自分を信じて頑張っていると思います😊

穂刈:腐らず四年間努力をすれば必ず結果は出るよ！これからの活躍楽しみにしてる！

—ありがとうございます😊頑張ります！

—一緒に戦ってきたチーム芸芸大学陸上部のいい所はどんなところだと考えますか。

穂刈:皆がそれぞれの目標に向かって練習に取り組んでいるところや、練習をする時とオフの時のスイングをきちんとか切り替えられるところだと思います。

—ここに来るまで(こ)又は標準を切るまで(こ)強化して練習してきたことや日本インカレで見ているところはありますか。